

三菱パイプスリーブ (外断熱外壁用・壁埋込据付専用)

形名

P-13PSL

形名
コード 539 K98



据付説明書

販売店・工事店様用

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



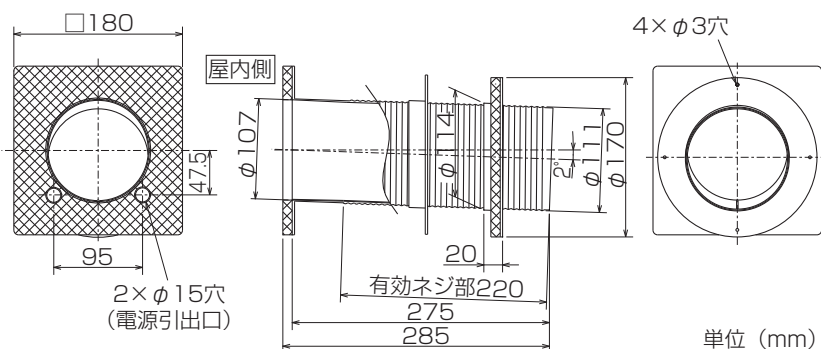
指示に従い
必ず行う

- 据付けは十分強度のあるところを選んで確実に(振動による異常音の発生、落下によるけがの原因)
- 据付けの際は、手袋を着用する(着用しないとけがの原因)
- 外装壁・内装壁工事をする前に据付ける(外装壁・内装壁工事が終了した段階では据付けできません)
- スリーブはつぶれや曲がりが生ずるような無理な据付けをしない(割れの原因)
- ナット、スリーブ共に上下を間違えないように据付ける(間違えると雨水浸入の原因)
- コーキングは必ず行う(雨水浸入の原因)

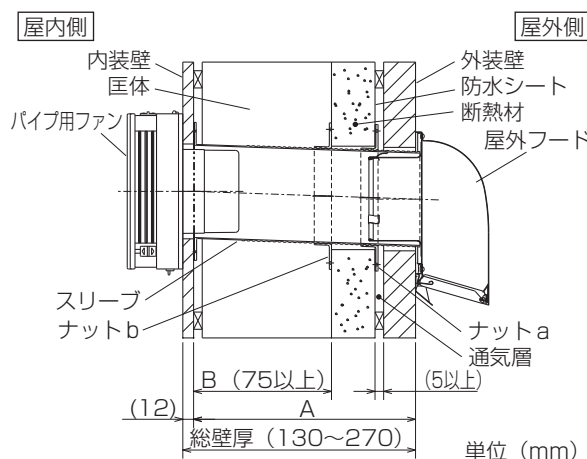
据付け前のお願い

- 高温(40℃以上)になる場所には据付けないでください。
- 火気に近い場所や油煙の多い場所には据付けないでください。

外形寸法図

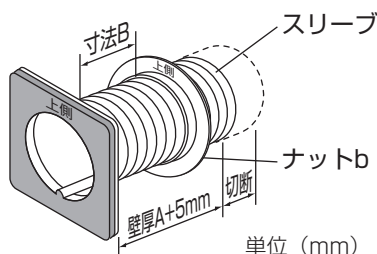


据付図



■適用総壁厚：130~270mm (内装壁12mmの時)
※外装壁と断熱材の間に通気層がない場合は据付不可

据付方法



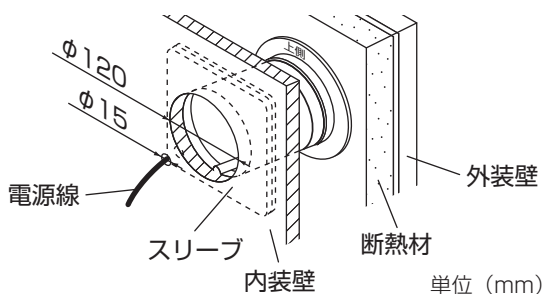
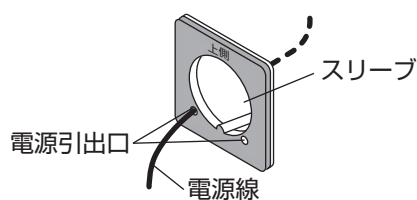
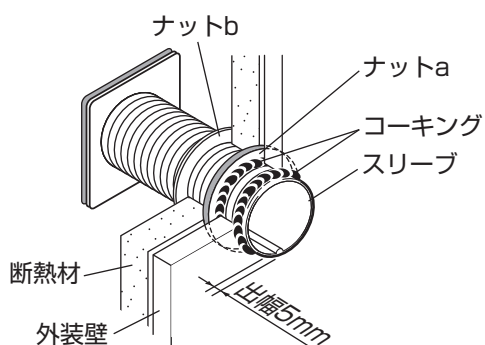
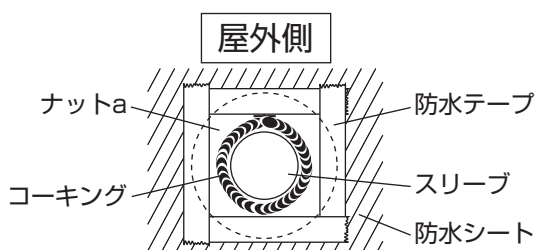
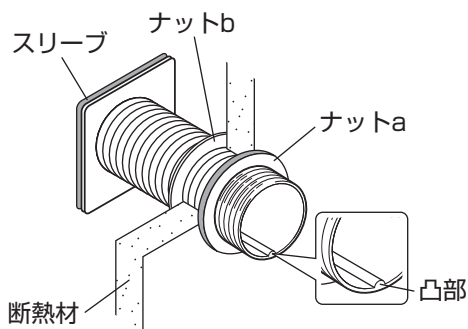
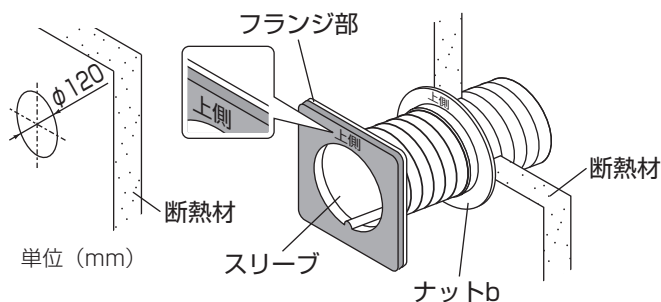
据付け前の準備

- 1.スリーブからナットaをはずす。
- 2.内装壁を除く壁厚A+5mmの寸法でスリーブを切断する。

お願い

- 据付穴に差し込んで切断しないでください。(壁が傷つきます)
- 3.ナットbを回転させてスリーブのフランジ部とナットbの幅を内装壁と断熱材間の寸法B(据付図参照)に合わせる。

据付方法 つづき



スリーブの据付け

- 1.断熱材にφ120mmの穴をあける。
- 2.屋内側からスリーブを断熱材の穴に差し込む。
●必ずスリーブとナットbの「上側」を上にしてください。
- 3.屋外側からナットaを締め付ける。
●必ずスリーブの内径下側の凸部を下にしてください。

お願い

- 給気用として使用する場合は、スリーブ外周に断熱処理を施してください。
(スリーブ表面に結露する場合があります)

- 4.屋外側からスリーブとナットaの継ぎ目に市販のコーキング材でコーキングを施す。
- 5.防水シートを貼る。
●ナットaと防水シートとの合わせを市販の防水テープで防水処理を施してください。

外装壁の施工

- 1.スリーブの位置に合わせて外装壁にφ120mmの穴をあけ、外装壁を張る。
- 2.外装壁とスリーブのすき間に市販のコーキング材で防水処理を施す。

パイプ用ファンの電源取り込み

- スリーブの電源引出口から電源を取り出す。
- 取付けるパイプ用ファンの電源位置に合わせて、左右どちらかをご使用ください。

内装壁の施工

- 1.スリーブと電源線の位置に合わせて内装壁にφ120mmとφ15mmの穴をあける。
- 2.スリーブのクッションを少し押さえるように内装壁を張る。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号